

テレビニュースの聴解練習用学習パッケージの開発

—適用実験と評価—

鈴木庸子
田中小静
南雲弥恵子
石本菅生

1 研究の背景

外国語として日本語を学習している成人がテレビのニュースを聞いてわかるようになりたいと願うことは自然な気持ちである。ところがニュースで使われる日本語を分析すると、ニュースに特有な構文や表現が使われており、普通の会話や文章或いは一般の教室で学習する日本語と一致していないことがわかる（井上1984、菅野1970）。たとえば、構文としては名詞節を含む長い文や、物を主語とした受け身の文が多い。表現では、「～によりますと、～ものと見られます、～としています」など日常会話では用いられないものが見られる。また語彙は、報道のジャンル（政治、社会、経済、スポーツなど）によって多様である。このような特徴から考えると、ニュースが聞けるようになるためには、通常の学習項目とは異なったシラバスが必要である。また学習者が、関心を持つニュースのジャンルは個人によって異なっており、たとえば、政治のニュースに強い関心をもっている人も経済のニュースは全く関心がない、あるいは、学習の優先順位が違うといった場合がある。したがって、教室の一斉授業とは離れ、学習者ごとに関心のあるジャンルを個別に学習する方法が適しており、コンピュータの利用が有効である。しかも近年の科学技術の進歩により、コンピュータに音声や映像を連動させることが可能になったため、テレビニュースのような音声と映像を伴った言語素材も、C A Iとして教材開発できるようになった。

このような背景から、1987年より選挙に関するテレビニュースを素材としてC A Iの開発を開始し、1990年夏に試行実験を実施した。（高木 1991、鈴

木 1992a,b)

2 研究の目的

本研究の目的は第一に先の試行実験に続けて、テレビニュースの聴解学習パッケージを開発すること、第二に、開発したパッケージの効果とコースウェアの構成技法の適否を検証することである。

3 研究の方法

この研究は次の2段階の手続きで行う。

(1) 学習パッケージを開発する。1990年に行った試行実験ではパッケージが3レッスンのみであったため、当初の計画通り5レッスンに増やし、また試行実験で明らかになった問題点を修正する。さらにコースウェアの構成技法として、静止画を利用した長い名詞節の聴解練習と、クローズテストを応用した聴解練習をコースウェアに加え、パッケージの完成度を高める。

(2) 適用実験を行い、単語力、ニュースの聴解力、名詞節の聞き取りに関する、能力の向上を調べるために、事前事後テストを行う。また、アンケートによって、学生によるコースウェアの評価を求め、今後の開発の指針とする。

3-1 コースウェアの開発

3-1-1 名詞節の聴解練習問題の作成

井上(1984)によれば、ニュースでは、背景的な説明として名詞節を使うことが多い。そこで、ニュースに使われている名詞節の型を分析し、それに基づいて名詞節を聞く練習問題を作成した。

ニュースに使われている名詞節として、NHKの夜7時のニュースで報道された1988年の衆議院議員選挙のニュースから表1のようなタイプを抽出した。その資料を基に六つの文を作り、これらの文が自然に理解できるよう、単文から次第に複雑な文に拡大していく問題、つまり、文に含まれる概念を一つずつ増やしていく練習問題を作成した。そしてそれぞれの文に静止画を添えて、理解が助

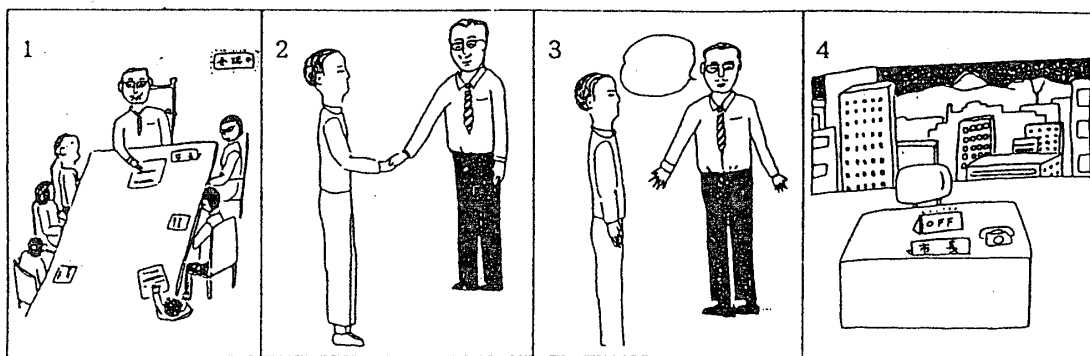
けられるようにした。コースウェアの中では静止画と音声は紙芝居の形式で順次提示した。その上で画面上に名詞節の構造が明らかになるような図を示した（図1）。

<表1 名詞節を含む文の構造の例>

1) 主語が修飾されるもの	[] Nハ Nデス [] Nハ Vマス [] Nガ Nヲ Vテイマス [] Nガ キョウ Vラレマシタ
2) 目的語が修飾されるもの	Nハ [] Nヲ Vマス / Vマシタ Nデハ [] Nヤ Nヲ Vマス / Vマシタ
3) 場所格が修飾されるもの	Nハ [] Nノ Nデ Nヲ Vマシタ [] Nデハ、 Nガ Nヲ Vマス / Vマシタ
4) 重なるもの	Nハ [] Nヲ Vシ、 [] Nニ Nガ Nヲ V [] Nヤ [] Nガ V、 [] Nガ V [] Nハ Nニ ツイテ Nノ Nガ Adj. トシテ、 [] コト テイマス [] Nハ Nヲ V トトモニ [] V [] Vタ] Nヲ V マシ
5) 述語になるもの	Nハ [] Nデス
6) 入れ子になるもの	[[] Nト ナ ッ テイル] Nデハ V [[] Nヲ V] Nガ V [[] Nガ V] Nノ Nマデ V [[] Nヲ V] Nヲ V [[] Nガ V] Nヲ V [[] Nヲ V] Nトスル
7) 被修飾語が特殊なもの	[] 構エデス [] モノト見ラレマス [] コトニシテイマス / コトヲ認メマシタ [] 見通シトナリマシタ [] 状況デス [] 背景ニハ . . . [] コトガアゲラレマス [] トイウ] 条件デ . . . V
8) その他	Nハ [] Nニ Nヲ V (間接目的語が修飾されるもの) . . . [] Nニ V (存在文の場所格が修飾されるもの) Nハ [] Nニ Nヲ V (補語が修飾されるもの)

レッスン2 1番

(画面)



(音声)

- 1 市長はきのうの会議に出席しました。
- 2 きょう会議に出席した市長は夕方、市民の代表に会いました。
- 3 きょう会議に出席し、夕方市民の代表に会った市長は市の考えを話しました。
- 4 きょう会議に出席し夕方市民の代表に会って市の考えを話した市長は、今日は休みです。

(画面)

<p>5</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">きのう会議に出席し</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">夕方市民の代表に会って市の考えを話した</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">市長はきょうは休みです。</div>	<p>6</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">[]</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">[]</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">市長はきょうは休みです。</div>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(音声)

- 5、6 きょう会議に出席し夕方市民の代表に会って市の考えを話した市長は、今日は休みです。

図1 静止画を使った名詞節の聴解練習 (レッスン2 1番)

3-1-2 コースウェアの作成

コースウェアの流れ及び学習項目は1990年に試行実験で用いたものと基本的に同じである(図2、表2)。ただし、レッスン4とレッスン5を完成し、単語のドリルの問題提示のしかたやフィードバックを改良した。さらに構文の練習に静止画を用いた名詞節の練習を、コースウェアの後半にクローズテストタイプの練習を加えた。このコースウェアを支えるための7種類の教材のリストを資料1に示す。また、教材のサンプルおよびコースウェアの各パートの説明を資料2および資料3に示す。

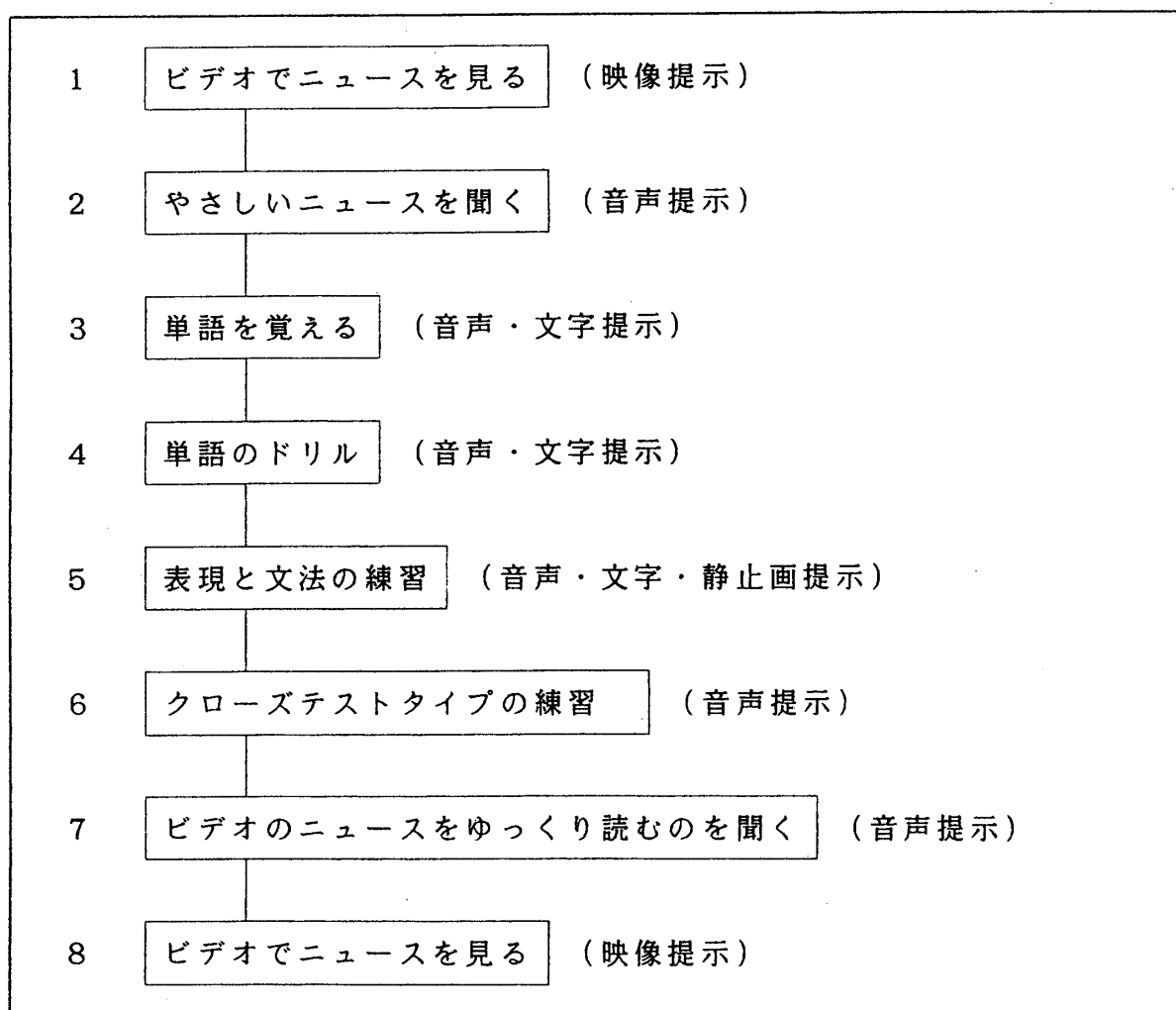


図2 コースウェアの流れ

表2 学習項目

レッスン1	トピック 単語 構文・表現	選挙の公示のニュース 衆議院議員、選挙、公示する、立候補、受付、選挙管理委員会、締め切る、過去最高、消費税、選挙戦、争点 受身文、～となっています/となりました
レッスン2	トピック 単語 構文・表現	立候補者について 発表、党派別、内訳、自民党、社会党、共産党、公明党、民社党、書生等、無所属、候補者、前回上回る、有権者、抱える、正当、党首、応援にかけつける、第一声をあげる 名詞節、～によりますと
レッスン3	トピック 単語 構文・表現	選挙運動のようす 激戦、各地、人出、にぎわう、支持、公認、訴える、有効に活かす、売り込む、選挙カー、握手を求め、商店街 名詞節
レッスン4	トピック 単語 構文・表現	投票日のようす 過半数、投票、推定投票率、即日開票、維持する（5時）現在の、最終的、越える、地域、体勢が決まる、翌日開票、開票所、一斉に 名詞節、～見通しとなりました、～ものと見られます
レッスン5	トピック 単語 構文・表現	投票の結果 議席数、得票数、伸びる、圧勝する、議席（を失う）、敗北する、批判、経済界、予想、はるかに（越える）、衝撃（を受ける）、通信社、政治不信、（結果を）招く、分析する ～とともに、～対して、～と受け止めています（ものである）として

（トピックはそのレッスンのニュースの内容を指す。）

3-1-3 ハードウェアの構成

ハードウェアは図3のような構成であり、1990年の試行実験で用いたものと基本的に同じである。映像、音声、静止画、文字を適宜提示できるようになっている。

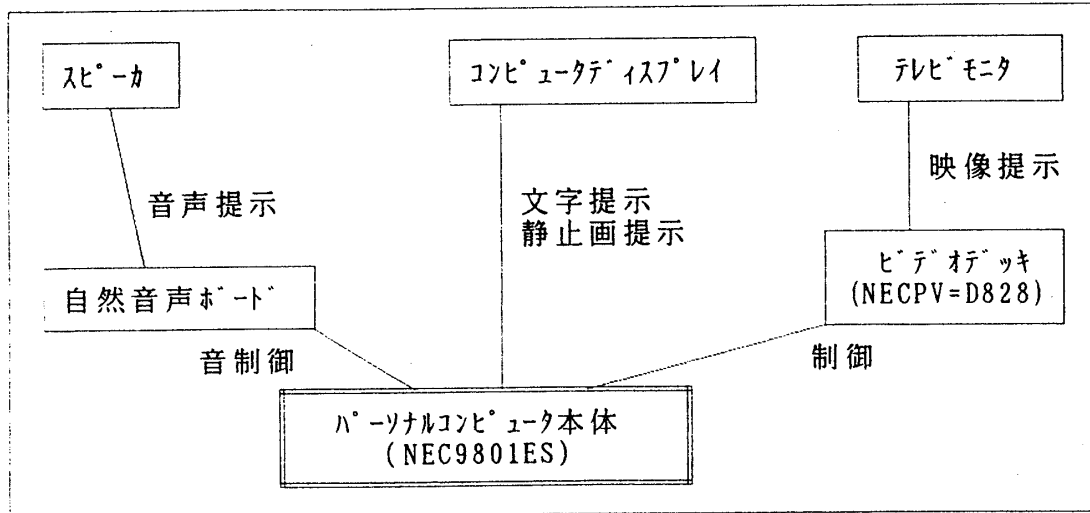


図3 ハードウェアシステムの構成図

3-2 適用実験の実施

適用実験の時期：1991年8月、10月

1992年2月

被験者：国際基督教大学夏期日本語教育及び教養学部日本語教育プログラム上級を受講中の留学生 計14名

実験の手続き：被験者は自発的な参加者を募り、課外時間を利用して個別にCAIによって学習してもらう方法をとった。1回目のレッスンの前に事前テストを、5回目のレッスンの後に事後テストとアンケート調査を行った。場合によっては実験者が直接インタビューした。事前事後テストは、名詞節の問題、単語の問題、ニュースの内容に関する問題の3種類を行った(資料4)。

名詞節のテストは、名詞節を含む文を聞かせた後、文を単文に分解して、その単文が伝える内容を把握できたかどうかを調べた。単語のテストは、文を聞かせ、その中の単語の意味を3肢選択で選ばせた。ニュースの内容に関する事前事後テ

ストは自作のニュースを映像で見せた後内容に関する3肢選択の聴解問題で理解を測った。

4 研究の結果

事前事後テストの結果を表3および表4に示す。

まず、名詞節の聞き取りの事前事後テストの結果の平均値は73.2%から81.7%に上昇している。個別に得点の変化を観察してみると、天井効果が現れていないと考えられる被験者8名のうち、5名に顕著な得点の上昇が見られる(被験者C、G、K、L、N)。これはコースウェア全体で名詞節の理解力を向上させる可能性を示唆する。しかし今回作成した名詞節の聞き取り練習の成果であることは断言できない。コースウェア全体が聞き取りの能力に影響を及ぼした可能性があるからである。直接のインタビューによる学生の意見では、ニュースに名詞節を含む長い文が含まれていることをすでに意識しており、このような練習を好意的に受け止めていた。

次に単語力およびニュースの聴解の事前事後テストでは、平均値がそれぞれ64.7%から90.2%、44.4%から58.0%に上昇している。これらの数値から、少なくとも単語の知識は向上したと考えることができ、聴解力も向上があったと推測できる。したがってこのパッケージによる学習の成果を示唆すると考えられる。

表3 事前事後テスト得点の平均値

テスト	名詞節		単語		ニュースの聴解	
	事前	事後	事前	事後	事前	事後
得点平均	5.9	7.6	22.6	31.6	5.8	7.5
百分率	73.2%	81.7%	64.7%	90.2%	44.4%	58.0%

表4 事前事後テスト結果（得点）

テスト 被験者	名詞節		単語		ニュースの聴解	
	事前	事後	事前	事後	事前	事後
A	7	7	22	34	4	8
B	7	9	32	33	6	6
C	5	8	22	30	4	8
D	7	8	30	33	9	7
E	8	7	31	35	6	4
F	8	7	16	32	5	10
G	3	8	16	29	5	6
H	6	6	25	35	8	8
I	4	5	19	28	5	4
J	8	9	30	34	9	9
K	6	9	16	26	7	11
L	3	6	22	33	---	---
M	6	7	26	32	4	11
N	4	7	10	28	3	6
問題数	8問	9	35	35	13	13

アンケート調査の結果を表6に示す。ニュースが聴けるようになったと答えた学生が14名中9名、役にたったと答えた学生が13名、さらに学習を続けたいと答えた学生が9名であり、今回の学習に肯定的な評価をしている学生が多い。実験中の学習態度も、熱心に5回のレッスンに通い、勉強した単語をすべてノートにとって帰る学生や、ニュースが聴けるようになったという満足を積極的に実験者に対して語った学生がいた。このような態度はこのパッケージがその学生にとって効果があったことを間接的に示していると考えられる。

5 考察と今後の課題

この研究では、ニュースの聴解用学習パッケージの開発を行った。そして、パッケージの効果を検証するために適用実験を実施した。実験では、学習の前後にテストを行い、単語力、聴解力、名詞節の聞き取りの能力の向上の様子を調べた。さらにアンケート調査を行い、パッケージの構成技法の適否について調査した。その結果、テストの平均値が著しく上昇したこと、学習者がこのパッケージによる学習にかなり満足したことが明らかになった。

表6 アンケート集計結果

1 名前	(省略)			
2 性別	男：7名 女：7名 (計14名)			
3 国籍	ドイツ 3	中国 2	フランス・日本 1	台湾 2
	フィンランド 1	韓国 1	アメリカ 2	不明 1
	エクアドル 1			
4 母語	ドイツ語 3	中国語 3	フランス語 1	韓国語 1
	フィンランド語 1	スペイン語 2	英語 2	不明 1
5 専攻	日本学・日本文学など 4	自然科学・生物 2	言語学 1	物理学・国際学 1
	英語教育法 1	不明 2	経済・経営 3	
6 日本語学習歴	1年未満 0	3-4年 4	1-2年未満 3	4-5年 1
	2-3年 3	5年以上 3		
7 日本滞在歴	1年未満 5	4-5年 0	1-2年未満 5	5年以上 1
	2-3年 0	不明 1	3-4年 1	
8 日本語のクラス	夏期日本語教育上級 5	ICU上級1 4	上級2 5	
9 日本で日本語のニュースを	よく聞く 3	ときどき聞く 11	聞かない 0	
10 日本語のニュースは聞いて	よくわかる 3	少しわかる 10	わからない 1	

☆ CAIの教材について

11 ビデオのニュースは	やさしすぎる 0	よい 10	むずかしすぎる 4
	長すぎる 0	よい 12	短すぎる 1
	聞きやすい 1	ふつう 11	聞きにくい 2
12 やさしいニュースは	やさしすぎる 3	よい 10	むずかしすぎる 0
	長すぎる 0	よい 12	短すぎる 1
	聞きやすい 8	ふつう 5	聞きにくい 1

13 勉強した単語は 意味の説明が	やさしすぎる 1 少なすぎる 6 わかりやすい 13	よい 12 よい 8 わかりにくい 1	むずかしすぎる 1 多すぎる 0
14 単語のドリルは 単語を フィードバックは	やさしすぎる 3 少なすぎる 1 覚えられた 13 わかりやすい 13	よい 10 よい 11 覚えられなかった 1 わかりにくい 0	むずかしすぎる 0 多すぎる 1
15 表現や文法の練習は 説明が 練習が 練習のしかたが	わかりやすい 14 多い 1 よい 9	わかりにくい 0 よい 10 よくない 4	少ない 2
16 紙とえんぴつを 使ったドリルは 単語を	やさしすぎる 0 少なすぎる 0 覚えられた 10	よい 10 よい 11 覚えられなかった 1	むずかしすぎる 1 多すぎる 0
17 テープの音は	聞きやすい 3	ふつう 10	聞きにくい 1
18 全体の長さは	長すぎる 2	よい 11	短すぎる 0
19 ビデオで本当のテレビ を見たのは	よい 10	よくない 0	どちらでもよい 4
20 ビデオのニュースをゆ っくり読むのを聞く	よい 13	よくない 1	どちらでもよい 0
21 コースウェアの流れは	よい 11	よくない 2	どちらでもよい 1
22 スクリーンの 字は 指示は	読みやすい 13 わかりやすい 14	読みにくい 1 わかりにくい 0	
23 途中でこまったことが	ある 8	ない 6	
24 このCAIで勉強して ニュースが少しわかる ようになったと	思う 9	思わない 1	もっと続ければ わかると思う 3
25 このCAIは何かの	役にたった 13	役にたたなかった 1	
26 このようなCAIで もっと勉強したいと	思う 9	思わない 4	
27 聞けるようになりたい ニュース	政治 8 経済 8 国際関係 11 スポーツ 4 サイエンス関係 1	裁判 5 社会問題 8 映画(文化的) 1	

以上のことから、今回開発したパッケージの成果について評価できると考えられる。

ただし問題点として、今回の事前事後テストの結果を被験者ごとに個別に観察すると、単語のテストでは満点をとっていても聴解のテストでは逆に得点がさがるケースや（被験者Eなど）、まったく聴解の得点に変化がないケース（被験者H）がある。このような学習者の場合、聴解を阻害している要因が単語の知識以外にあると考えられるが、それが何であるかはまだ不明である。今後個別に調査を行い、阻害要因をとりのぞくようなコースウェアを工夫することが重要である。

今後の課題として次の点があげられる。

コースウェアの改良点は、アンケートおよびこのコースウェアを試用した熟練の日本語教師のコメントから示唆される次の4点である。

- 1) 練習問題で正解した場合にも単語辞書を参照できるようにする。
- 2) クローズテストタイプの練習問題でもKR情報および正解を与える。
- 3) もとに戻る機能、途中でやめる機能をつける。
- 4) 学習履歴を記録できるようにする。

コースウェアの改良の他に今後の課題として、次の3点があげられる。

- 1) 名詞節およびクローズテストタイプの練習の効果をはっきりさせるために被験者を増やしてさらに実験を続け、統計的手法によって効果を検証する。
- 2) 個々の被験者について、聴解の事後テストで得点の向上が見られなかった場合に、何が原因で聞いてわからなかったのかをインタビューによって追跡し、「どうすれば聞いてわかるようになるか」という問に対する答の示唆を得る。その上でコースウェアを工夫する。
- 3) 他のジャンルのニュースを素材に教材を増やす。
- 4) 学習履歴の記録を分析することによって、学習者の行動および聴解能力の変化を記述的に明らかにする。

どうすれば聞けるようになるのか、その答はまだ明かではない。しかし、何もわからなかった学習者がいつかは聞いてわかるようになることは確かである。そこで、「聞いてわかるようになるための方法があるはずだ」という信念のもとに教材の開発と工夫をすること、そしてその評価をする中で「どうすれば聞けるようになるか」という疑問に答えていくことが重要であろう。

なお、この研究は平成2年度後期NHK放送文化基金の助成を受けて行った「テレビニュースを中心とした聴解学習パッケージの開発」（代表者鈴木庸子）の一部である。

[参考文献]

- (1)井上和子1984 「日本語の談話構造」『放送とことば』放送文化基金編 64-78
- (2)菅野謙 1970 「電子計算機による放送用語の研究」『NHK放送文化研究年報15』
- (3)Oller, J.W 1979 *Language Tests at School* Longman
- (4)高木裕子、鈴木庸子、南雲弥恵子、横田淳子、石本菅生 1991 「「テレビニュース」を素材とした日本語学習用CAIコースウェアの効果」『関西外国語大学留学生別科日本語教育論集1』
99-119
- (5)鈴木庸子 横田淳子 1992a「テレビニュースを中心とした日本語学習用コースウェアの開発 ——学習内容の選択と整理——」『日本語教育』76号
88-100
- (6)鈴木庸子 横田淳子 高木裕子 石本菅生 南雲弥恵子1992b「テレビニュースを中心とした日本語学習用CAIシステムの開発」『世界の日本語教育』2号
号（印刷中）

[資料1 教材のリスト]

- 1) ビデオ教材（NHKテレビニュースの一部）
- 2) ニュース教材（テレビニュースの内容を変えずに易しい言葉にしたもの）
- 3) 単語辞書
- 4) 単語の練習問題（音声・文字教材）
- 5) 構文および表現の練習問題（音声・文字（一部で静止画）教材）
- 6) クローズテストタイプの練習問題（音声教材）

[資料2 教材のサンプル レッスン1]

1) ビデオ教材 (NHKニュースを文字化したもの)

NHKの調べによりますと、今度の衆議院選挙に立候補を予定している人は今のところ、全国で950人程度になる見通しで、既に前回選挙の候補者を百人あまり上回っており、女性の候補者は60人をこえて、昭和22年に新憲法が施行されて以来では、最も多くなる見通しです。立候補の届出の受付は、明日午前8時半から47の各都道府県の選挙管理委員会で一斉に始まり、午後5時に締め切られます。そして今月18日の投票日に向けて、全国130の選挙区で512の議席をめぐる激しい選挙戦がくりひろげられます。

2) ニュース教材 (ビデオのニュースの内容を変えずに易しい言葉に直したもの。あみかけの単語は学習する単語、下線は学習する表現と構文を示す。)

今日衆議院 選挙が公示されました。
立候補の受付は各都道府県の選挙管理委員会で、今日午前8時から行われ午後5時で締め切られました。
285人が立候補して、過去最高となりました。
消費税の問題が今回の選挙戦の争点になっています。

3) 単語辞書

1 衆議院議員： 衆議院+議員
衆議院 (しゅうぎいん) = (The House of Representatives)
cf. 参議院 (さんぎいん) = (the House of Councilor)
「院」は「建物」を表します。病院、大学院
議員 (ぎいん) = (a member of assembly)
cf. 国会議員 (こっかいぎいん) = a member of the Diet
「員」は、「人」という意味です。 会社員、駅員、職員、委員

2 選挙：
選挙 (せんきょ) = election
以下省略

4) 単語の練習問題 (音声および文字提示)

タイプA (選択肢の言葉をいれて問題が読まれる)

- 1 受け付けは午後5時で () ました。
1 公示され 2 立候補され 3 しめきられ
(The reception was closed at 5 p.m.)
- 2 立候補者の数は () となりました。
1 争点 2 選挙 3 過去最高
(The number of the candidated became the most of the past.)

以下省略

タイプB (下線のことばだけもう一度読まれる)

- 1 きのを、選挙が行われました。
1 election 2 candidate 3 notice
- 2 衆議院議員選挙が行われました。
The member of 1.The House of representatives
2.The house of Counselor

以下省略

5) 表現・構文の練習問題 (音声・文字提示)

1 受身
(画面)

1 ニュースで使う受身 (Passive form in News)

人々が 選挙を行いました。
↑↑
大切です

↓↓↓↓

選挙が行われました。

練習 (音声提示)

- 1) 選挙が行われました。
- 2) 選挙が公示されました。
- 3) 立候補の受付が行われました。
- 4) 立候補の受付が締め切られました。

以下省略

6) クローズテストタイプの練習問題 (括弧の言葉を抜いて音声提示。)

1. 今日 (衆議院) 選挙が公示されました。
2. (立候補) の受付は各都道府県の選挙管理委員会で今日午前8時から行われ午後5時で締め切られました。
3. 285人が立候補して、(過去最高) となりました。

以下省略

[資料3] コースウェアの各パートの説明

- 1 ビデオでニュースを見る（映像提示）：
1989年の参議院議員選挙の報道の一部分を提示する。全く同じ場面を8で再度見せる。これはそのレッスンの内容を提示することと最後に復習すると同時に学習の効果を学習者が確認するためである。ただしこのニュースは本当のニュースを使っているので、アナウンサーの話し方も速くすべてが理解できることは要求していない。
- 2 やさしいニュースを聞く（音声提示）：
次に1のニュースをもとに全体を短くし、単語や構文も難しい部分を減らしたものの朗読を聞かせる。
- 3 単語を覚える（音声・文字提示）：
2の文章を文字で提示し、その中の単語をコンピュータで検索することにより単語の意味や関連情報を学習させる。
- 4 単語のドリル（音声・文字提示）：
3肢選択で、正しい文を構成する単語を選ぶ練習と文を聞いてその中の単語の英語の意味を再認する練習をする。2回あるいは3回正解するまでこの練習からぬけられない。
- 5 表現と文法の練習（音声・文字・静止画提示）：
構文、表現の意味の学習と、練習をする。練習は項目によっていくつかのタイプがある。基本的には例文を数多く聞かせるものが多い。
- 6 クローズテストタイプの練習（音声提示）：
2のニュースを再度聞かせる。学習した単語や構文、表現を文章の中で再度聞かせ、復習させるためである。その上で、そのレッスンで学習した単語を、一つの文につき一語ずつぬいて、代わりに機械音を入れたものを順番に聞かせるものである。そして、機械音の部分で読まれるべき単語を紙に書きとらせる。いわゆる空所補充問題を音声で行うと考えればよい。これは学習した単語を復習し記憶を確実にすることを期待して行わせた。
- 7 ビデオのニュースをゆっくり読むのを聞く（音声提示）：
1のニュースをゆっくり朗読するのを聞かせる。ゆっくりなら理解できる段階があると考えられるので、8で再度ニュースを見る際に理解しやすくなるのではないかと考えたためである。
- 8 ビデオでニュースを見る（映像提示）：
1のニュースを再度見せる。

[資料4 事前テスト (単語、ニュースの内容理解、名詞節)]

PART I 単語の問題 (音声提示。下線を繰り返して読む)

- 1 ここは10人が立候補していて激戦です。
- 2 来月、北海道で選挙があります。
- 3 田中氏はまず新宿で街頭演説を行いました。
- 4 富士山へキャンプに行く日が明日に迫りました。
- 5 青山候補は、駅前で仕事帰りの人々に握手を求めていました。
- 6 社会党は東京3区で女性票を集めました。

(以下省略)

(解答用紙)

- 1 a. hot contest b. argument c. point of issue d. I don't know
- 2 a. election b. system c. society d. I don't know
- 3 a. campaign car b. speech c. first speech d. I don't know
- 4 a. planned b. decided c. pressing d. I don't know
- 5 a. received a clapping b. offered them a handshake
c. received criticism d. I don't know
- 6 a. gathered the votes b. gathered the people
c. gathered the support d. I don't know

(以下省略)

PART II 内容理解の問題

来月の参議院議員選挙の結果を予想するものとして注目される東京都議会議員選挙が今日告示されました。定員の1.9倍の246人が立候補し、各党の党首も一斉に応援に出て、首都東京での選挙戦に入りました。立候補の受付は午前8時に始まり、午後5時で締め切られました。東京都選挙管理委員会のまとめによりますと、定員128人に対し、立候補者は246人で、前回の225人より21人多くなっています。(後略。テストでは映像提示)

- 1 今日告示された選挙は何の選挙ですか。
- 2 来月行われるのは何の選挙ですか。
- 3 今日告示された選挙はなぜ注目されるのですか。

(以下省略)

(解答用紙)

- 1 a. Election for the members of the House of Councillors
b. Election for the members of the House of Representatives
c. Election for the members of the Metropolitan Assembly
- 2 a. Election for the members of the House of Councillors
b. Election for the members of the House of Representatives
c. Election for the members of the Metropolitan Assembly

(以下省略)

名詞節の問題（音声）

アジア各地やアメリカやヨーロッパから日本へ来て、東京の西にあるICUで勉強している留学生は、たいてい大学から紹介されたホストファミリーの家や、先輩に捜してもらったアパートなどに住んでいます。

（解答用紙）

今聞いた文のなかに、次のことがらが述べられていたと思ったら印をつけてください。

- 1 留学生はアジア各地やヨーロッパやアメリカから来ている。
- 2 留学生は日本に来ている。
- 3 留学生はICUで勉強している。
- 4 ICUは東京の西にある。
- 5 ICUは留学生にホストファミリーを紹介した。
- 6 留学生はホストファミリーといっしょに住んでいる。
- 7 留学生の先輩はアパートをさがしてくれた。
- 8 留学生はアパートにも住んでいる。